



TAISEI
JUNIOR-SENIOR
HIGH SCHOOL

泰星

TAISEI

第8号

2002.6月

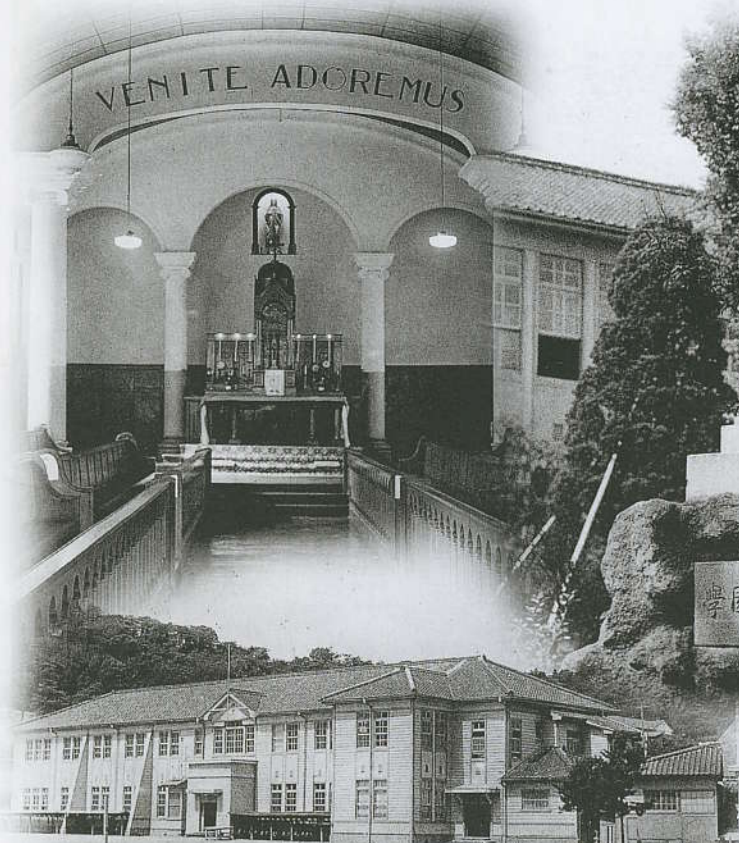
発行元 泰星学園同窓会事務局
〒810-0032
福岡市中央区輝国1丁目10-10
TEL (092) 712-7181 (代)
FAX (092) 716-5036

製作 (有) トライアド

泰星学園同窓会会報

わたしがあなたを愛したように
互いに愛し合いなさい

ヨハネによる福音書
15章 12節



CONTENTS

- 会長あいさつ
- 校長あいさつ
- 同窓会活動報告
- 泰星紀行
- 卒業生は今…
- 泰星学園は今…
- 同窓生にきく
おすすめのお店
- 事務局より
- 同窓会総会のご案内

平成14年度 泰星学園同窓会総会のお知らせ

- 日時 7月6日(土) 6時(総会) 7時(懇親会)
- 場所 博多パークホテル 住所:博多駅前4-11-18 電話:451-1151
- 会費 一般:6,000円(年会費3,000円含) 学生:3,000円(年会費)

主幹事世話人(33期生)吉松・栗原 (43期生)樋口・古賀 (53期生)草原・権藤
副幹事世話人 34期生・44期生

〈追伸〉なお、連絡不行き届きの同窓生の方もおられると思いますので、1人でも多くの方をお誘い頂きたく存じます。



会長挨拶

同窓会会長

松尾 秀夫

四月九日、平成十四年度の中学校入学式に始めて出席させて頂きました。

厳肅な入学式の雰囲気の中で、キラキラ輝く目をした生徒達を見ていると、昭和二十四年（五十三年前）の自分の入学式を思い出し、小学生時代とは違って、これから「チョッピリ」大人の仲間入りが出来るのではないか「ガンバロウ」という気持が、「緊張」した姿にだぶって見えました。

そして泰星に於ける教育の基本的な目的をあらためて知りました。

教育の基本的な目的は生徒一人一人が「奉仕する人」に成長してゆくように導くことです。「奉仕する人」になるためには、まず身体を鍛えなければなりません。体力は、勉強するにしても、静かに考える上でも、また周囲の人々と協力しながら仕事をするためにも必要な力です。

そして身体を鍛えて、さらに「奉仕する人」に成長してゆくためには、意識が目覚めて働いていなければなりません。

人間の意識は動物とは違って感覚的な意識だけではなく、「知的」な意識「道徳的」な意識、そして「愛」の意識という、それぞれの段階に

おける意識がなります。一言で言えば「あたま」と「こころ」と「たましい」ということです。…このような泰星の教育で育った我々OBとしても、昨今の混迷する社会状況の中でせめて「こころ」だけでも「奉仕する人」になりたいと思います。

最後になりましたが、さらなる泰星学園の発展について同窓生皆様方のご協力のほど、せつにお願ひ致します。

同時に関係される企業の繁栄並びに同窓生諸兄の健康を心から念願致します。本年もよろしくお願ひ致します。



▲平成十四年入学式

四校会連絡会議報告

第十九回JHAF同窓会連絡協議会

平成十三年十月二十日 六甲学院伯友会主催で行われました。

当日はスポーツ大会も実施され、六甲グランドでサッカー大会が行われ六甲学院伯友会が優勝しました。午後六時より場所を松蔭学院六甲山セミナーハウスに移動し懇親会、会議が行われました。今後各校同窓会がどの様な形で学園、学院に協力していくかが今後の課題として取り上げられました。

またJHAFについては各同窓会にその役割がまだ未端まで浸透していないのではないかと、意見が出されました。そのことについても十二分に理解されるよう努力すること等が話し会われました。

翌日は日本ゴルフ場開場百周年記念大会が日本最古の名門ゴルフ場「神戸ゴルフ倶楽部」で行われ栄光学園の優勝で、和やかなうちに全日程を終了し、次回広島での会議を決定し閉会しました。





校長挨拶

泰星学園理事長・校長

曾根 忠明

二〇〇二年

子どもたちの学力低下が懸念されており、学力の低下は何も今に始まったことではなく、「みんな一緒」とか「ゆとりある教育」がいわれるうちに徐々に拡がってきた傾向です。差別を生むようなエリート教育、大学入試のための受験教育の弊害をあらためようとすると動きが大きな揺れとなり、その振り子が逆の方向に振れすぎて「学習しようとする」子どもを育ててしまいました。振り子の振れすぎに対する反省の声が出てきたのは当然のことといえます。

たまたま、学力低下がいわれだしたときに、学校五日制が始まることになり、話はいささか複雑になって参りました。

第二次世界大戦以後の日本社会は、大変めざましい経済的復興の時を迎え、物質的には世界でも恵まれた国になることが出来ました。しかし、急激な変化は、それについていけないまわりの部分を置いてけぼりにする結果となりました。こうして、日本社会は、一見すばらしく進歩した社会のように見えながら、随所に歪みが出来てしまったのです。その歪みがだんだんに大きくなり、割れ目や裂け目として表に出てきたのが、

人々を驚かせるようなさまざまな現象です。

戦後六十年近くの間、新幹線が走り、高速道路が出来、高層ビルが立ち並んで、町の景観は一変いたしました。しかし、その陰では、自然破壊が進み、自然の姿が消えつつあります。そして、自然の姿が消えるにつれて子どもたちの姿も見かけなくなりました。

現代の日本社会は、自動車や飛行機を造り、コンピュータを造っていますが、人間を造っていません。赤ちゃんの出生数の減少、子どもの遊び場の減少、学習する内容の減少、学校で学習する日数の減少は、だんだんに経済的成長の「陰の部分」を大きくして参りました。

本気で「こどもづくりや子育て」に取り組まなければ、日本の将来は無いに等しいでしょう。泰星も、子どもたちを預かる私学の一員として、時流に流されず、まことの教育のあり方を模索し、子どもたちが希望をもって生きていけるような学校づくりを考えなければなりません。

今年「美しくあろう、美しくなろう」を年間の努力目標としております。外面的な綺麗さを求めるのではなく、内面的な美しさを目指して真摯に生きる生徒を育てたいという願いがこのことばに込められています。子どもたちを美しくするには、社会が、子どもたちに魅力を感じさせるようなものにならなければなりません。社会の荒波にもまれながら各方面でご活躍の先輩諸兄に、一層のご協力をお願いする次第です。

同窓会
活動報告

『平成13年度同窓の集い』を開く

平成13年7月7日(土)午後6時より博多パークホテルにて、本年度担当幹事第32期、42期、52期生の企画、運営によって開催されました。

まず、松尾同窓会会長の挨拶で始まり、「平成10年度より始まりました、学園環境整備事業に伴う募金活動に厳しい経済状況のなかで会員各位のご協力を頂き、目標には達成しませんでした、会員よりの寄付金6,130,047円、同窓会基金より拠出金5,447,969円、合計11,578,016円を学園に寄付致し、募金事業を無事完了し、学園の改修工事費の一部へ充当されました。誠にありがとうございました」と挨拶されました。議事に移り、議長には中島幸男氏(高10回卒)を選出し、平成12年度事業計画/決算・監査報告、平成13年度事業計画/予算案が全員一致で承認されました。引き続き記念写真、懇親会に移り、水谷教頭の挨拶、松尾会長の乾杯の発声で賑やかに始まりました。来賓の高山先生、原澤先生より、それぞれ挨拶をいただきました。

本年度は特に高34期卒の岩本司氏が参議議員に出馬を表明し

同窓会も全面的に応援するとの方針で後援会会長の大串副会長が泰星学園より初めての国会議員をだそうと挨拶されました。つづいて岩本司氏がお願いの挨拶をし、頑張ろうと全員でエールを送りました。同窓会各位より豪華商品が寄贈され、ビンゴゲームで会場が盛り上がりました。

全員で肩を組み、校歌を歌い、上杉鷹男氏(高5回卒、元明治大応援団)の気合いの入った泰星エールで盛会裡に閉会しました。

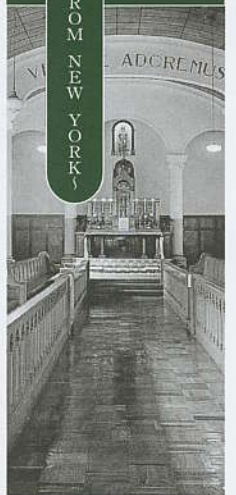
平成14年度総会は、平成14年7月6日(土)午後6時より博多パークホテルにて開催致しますので、お問い合わせのうえ、多数のご参加をお願い致します。



平成13年度 泰星学園同窓の集い

泰星紀行

テロとアメリカ A LETTER FROM NEW YORK



英語科の船橋巖先生が2001年4月から翌3月までのニューヨーク研修中に本校宛に送られたメールより

運命のめぐり合わせで2001年9月11日にニューヨークに居合わせるようになりました。アメリカ人の世界観はこの目を境にすっかり変わってしまったようです。アメリカ本土が攻撃にさらされるなどありえないと疑いもしなかった信念が瞬時にたたきつぶされてしまいました。以来二ヶ月近くが経ちましたが、化学、生物兵器テロの不安をうつつらと感じながら生活しています。この間、私も深く考えさせられることがたくさんありました。そのいくつかをこの手紙にまとめてみたいと思います。

1. 消防士たちが残したこと

テロ直後、街中が驚愕、恐怖、悲嘆、憤りに包まれ、ショックで人々は茫然自失していました。しかし、この消沈しきった人々を悲しみの中から奮い立たせたのは、一人でも多くの人を救う為に身の危険を顧みず現場に向かい命を落とした三百人もの消防士、警官、レスキュー隊員でした。この自分の命を人のために捧げた行為、泰星らしく言えば、Men for Othersの行為を、こちらの人は人間にできるもつとも崇高な行為として称え、心から感謝しました。そして彼らの愛の精神に突き動かされるようにして、自分のことで手一杯でもおかしくない時に、

何か自分も被害者やその家族のためにやれることをしなければという思いで立ち上がり、一般市民が大勢ボランティアに、献血に、また犠牲者の家族のための募金集めや必要な物質を提供しにと、各自ができる事を始めたのです。自己犠牲をすることは人間が本当に人間である限り、誰もが求められているという意識を消防士たちが身をもってみんなの心に呼び覚ましたのでした。地元ヤンキーズとメッツの大リーグたちも消防士たちに喚起され、同じ精神でプレーを再開しました。彼らもやはりMen for Othersの心で、人々のために今できる最高の行為「野球」を始めたのです。この消防士たちに始まった人々を助けようという愛の連鎖反応は今なお続いています。座席を譲るとか、重い荷物を持つてあげるとか、見知らぬ人とも笑顔で会釈するとか、何気ない気配りをする人が驚くほど増えました。

2. WTCビル：アメリカ資本主義の象徴

先日地下鉄に乗っていたら「ピン・ラティンを人間と思つてはいけない。あいつは動物なのだ。」という話し声が聞こえてきました。このアメリカ人のように善か悪かといつて単純にわきまづける人も多く、相手の側に立った視点、あるいはテロを生む背景にアメリカも大きく関係しているという視点はなかなかもないようです。「あらゆる人々は平等に創られ、生命、自由、幸福の追求の奪い難い権利を神から与えられ

ている」と唱道する「民主主義」の点において私は賛成です。では、もうひとつアメリカが信じてやまない「資本主義」に関してはどうなのでしょう。「資本主義」の名においてアメリカに代表される「握りの先進国が世界中の資源と、考えられないほど安い労働力を使って有り余るほどの豊かさを謳歌しています。その裏側で、どれだけ多くの国が極貧の生活を強いられるのでしょいか。現行の資本主義には民主主義の人権思想、ましてや消防士たちの示したMen for Othersの愛の精神とは相容れない非人間的な現実をもたらす側面がたくさんあります。ですから今回のテロはその現実を虐げられた人々の怒りがアメリカ資本主義の成功の象徴「WTCビル」へぶつけられたものとも言えます。今回の多くの痛ましい犠牲が、せめても「資本主義の壁」の存在を豊かな生活を受受する国の人々が知るきっかけとなり、それが取り払われ、あらゆる人々に平等に生命、自由、幸福の追求の権利を保障されるような世界の実現に向かつて欲しいものです。

3. 自分にできること：IMAGINE

～ 眞実を人々を突き動かす～

今回のことで皆さんの中にもきっと何かできないかという思いが心から湧き出るのを感じた人がいることでしょう。自分にできること、それは直接結びつかないように思えても今やつていられることをより一生懸命にすることだと思います。私が言いたいのは、「もつとSTUDYせよ」という量の問題よりも、「もつとIMAGINE(想像)せよ」という質のことなのです。今回の生々しい出来事で、「眞実には、直接触れたり間接的にそれがIMAGINEできた時、人を突き動かす力があり、その力によって自分のした

い事がよりはつきりと分かる」という体験をしました。私は最初の攻撃から3時間は同じマンハッタンにいたのに、実は何も知らず大学で平気で勉強をしていました。しかし、テロの事実を知り次第に明らかになる真相を直接知り、間接的に眞実をIMAGINEするほど、何かをしなければという衝動を止められなくなっていました。「自分のすべきは教師としてこのような悲劇が繰り返される世界に平和をもたらすMen for Othersを育てることだ」という自覚を強く促されました。同じように皆さんが学ぶ事実はすべて、単なる「知識」とどめず、自分の体験とか想像力などをを用いてより深くリアルにIMAGINEし、眞実へと近づければ近づくほど、自分を突き動かす力を帯びてくるのです。たとえば自分の知っている最も高いビルから420mの高さの建物を想像し、両翼約65mの学校の上のグラウンドにはみ出るように70m近い幅のそのビルが建っている。それがあつという間に崩れ、大きな瓦礫が桜坂の先まで飛び散る。今日家に帰ったらもう二度とお父さん、お母さんに触れることも話すこともできなくなっている、など考えられる限りのことをIMAGINEしてみてください。そして気付けば皆さんの内側にはそれまでとは異なるさまざまな思いが湧き上がっているでしょう。それは少しずつ眞実に近づいていくからなのです。このように皆さんが学ぶことを、今よりも少しでも深くIMAGINEするうちに眞実に近づき、その眞実のもつ力に促され自分のすべきことも次第にはつきりとしてきます。ですから、皆さんと、皆さんのすべきことを必要としている人の求めに本当にこたえられるように、今やつていられることをより一生懸命やつてください。

卒業生は今…

泰星学園卒業生の活躍ぶりや気になる近況をご紹介します。
第1回目の登場は第28期卒の鈴木弘幸さんと第32期卒の岩本仁さんです。



第28期卒 鈴木 弘幸さん

株式会社伸正 はかた珈琲工房 専務取締役

青春の集大成となったオリンピック

これまでの人生でもっとも思い出に残るのは、1988年のカルガリーオリンピックにアイスダンススケートの日本代表選手として出場したことです。

もともと私がスケートをはじめたのは、子供のころでした。当時、博多駅の近くに父とその仲間たちが発起人となって株式会社福岡体育館を設立。そこにはプールやスケートリンクがあり、私は学校帰りによく遊びに行っていたのですが、そのうちスケートの指導をする先生から可愛いがられるようになり、気が付けば本格的にスケートに打ち込むようになっていたのです。

そして、高校ではインターハイに出場。それがきっかけとなり、明治大学から声をかけていただきました。大学卒業後はすぐに社会人にはならず、スケートの練習を続けました。そして27歳のとき、ついに念願のオリンピック出場を果たしたのです。こうして夢を叶えることができたのも、好きなようにさせてくれた親のおかげと深く感謝しています。今も地元の後輩の指導をしています。今後も何らかの形でスケートというスポーツに携わっていきたいです。



鈴木 弘幸さん

「衣食住」の創造を通じて 豊かな社会づくりに貢献

スケート選手としての現役引退後は、東京のアパレルメーカーの福岡支店に6年ほど勤務し、その後父が経営する現会社に入社しました。主な事業内容は、世界中からセレクトした最上級のコーヒー豆を自家焙煎

してお届けする通信販売事業から、衣料品や雑貨、贈答品の製造・販売に到るまで多岐にわたります。私自身、アパレルメーカーに勤務していた時代から製造業のダイナミックさや面白さを肌で感じ、それに対して強い関心をもっていましたので、今後はさらに事業の展開を図り、製造業の魅力を追いかけていく考えです。

またそれと同時に、我が社が取り組む「衣食住」の世界は、人間の生活の根本であり、なくてはならないものです。ですから、そうした重要な要素に携わることによって、より豊かな社会づくりに貢献していく。このことを我が社の企業ポリシーとしながら、地元のみならず、多くの方々のお役に立てる企業をめざしていきます。

第32期卒 岩本 仁さん

社団法人福岡青年会議所第50期理事長
ミノルタ販売株式会社 九州事業部部长

海外に視野を向けた原点がここに

私は学園卒業後、イギリスに1年留学し、その後アメリカのサンディエゴの大学に3年、同大学のロンドンキャンパスに3年、計7年間を海外で過ごしました。海外に行った理由は父の方針というのもありましたが、学園の影響というのも非常に大きかったように思います。

学園時代、私の父は海外と仕事の交渉などをしており、その際、当時父がPTA会長を務めていたこともあり、英語の堪能な教頭先生にご協力いただいていた。そんなやりとりを間近で見たり、また、学園が早期から英語教育を取り入れていたことなどが、私が海外に目を向けるきっかけになったのだと思います。

国際都市・福岡の未来のために

7年間の海外生活、そして現在、福岡JC（青年会議所）の理事長として海外に行く機会が多いなと思うのは、日本人はもっと外国語を学ぶべきだということです。特に福岡は国際都市をめざしているわけですが、国際化を図るためには、人と人との



岩本 仁さん

コミュニケーションが重要であり、それにはまず、言葉が通じなければ何も始まりません。私自身、若いころに身につけた英語力が、今の自分の助けになっているのを実感しています。

また、これからの若者には、日本人としての誇りをもっと強く持つてほしいと思います。他国の人たちは、

自分の国についてのアイデンティティをしっかり持っており、選挙に関しても「自分の国のこと」として真剣に取り組んでいます。選挙の投票率があれほど低いのは、世界でも日本だけでしょう。もちろんこうした見解は、私自身が海外に出たことによってはじめて感じることができました。ですから、井の中の蛙に留まらず、ぜひ、外から自分の国というのを見つめてみてほしいのです。

現在私は、2004年度の国際青年会議所世界会議の福岡大会誘致に向けて海外を飛び回る日々が続いています。この誘致が成功すれば、福岡では最大規模となる世界101カ国のJCの会頭が集い、福岡のPR、さらには世界の青年経済人が交流を図る絶好の機会となります。地元福岡、そして若者たちの未来のためにこれからも尽力していきます。

泰星学園は今

クラブ活動報告



定期演奏会を終えて

4月14日、好天の下、泰星ブラソ
ーケストラ部第15回定期演奏会を終
えた。思い返せば、去年4月に泰星に
新規採用職員として着任して一ヶ月
足らずで第14回定期演奏会を迎えて
いた。そうゆう訳あって第14回は落ち
着く暇もなく時間に追われていたよ
うな気がしてならなかった。定期演奏
会終了後は、54期を最上級生とする新
体制でスタート。楽器編成の変更、担
当楽器のコンバート等、部の運営に関
して見直し、改善することは山積みだ
った。途中、部員との考えの違いで何
度もミーティングを行い、対話してき
たが定期演奏会の他に、今年から新た
に演奏する機会も増えたために、十分
な対話も出来ないまま本番を迎える
こともあった。

1月のプラスフェスティバル終了
後から、本格的な定期演奏会の練習に
突入。週3回、一回約2時間弱の練習
で2時間に及ぶ演奏会を作り上げる
のは、正直な話、酷である。更に居残り
学習や諸処事情で部員は全員揃うこ
とは難しい。では発想を転換して週3
回の練習でいかに効率よく練習の密
度を上げることが出来るか、考えた。
試行錯誤した結果、一つの練習方法が
生まれた。それは顧問がいちいち口を

出すことではなく、部員に任せること
だった。部分練習というもので、いく
つかのグループを作り、各グループ毎
にリーダーを置き、それぞれのリーダ
ーが責任を持って指導する。各グル
ープは同時進行で、分刻みで動く。この
システムを取り入れて以来、部員が主
体的に活動するようになり、お互いを
教え合うようになった。そして顧問は
たまに一言つぶやき、消えていく……
振り返ると、今まで自分は教えずぎて
いた。そのために部員はいつの間にか
受身になっていたのだった。そのこと
を考えると、自分がいかにダメ教師だ
ったのかと腹立たしささえ覚えた。

定期演奏会は54期にとっては最後
の舞台であり、一番思い出に深く刻ま
れる時である。私が顧問として共に歩
んできたのは1年間だけだったが、何
かを感じてくれたら、と思う。そして
プラス部で感じたことがいつの日にか
心の励みになったら、と思う。

最後になってしまったが、日頃、お
世話になってる先生方、騒音で迷惑
をおかけしている小笹団地の方々、
あたたかく見守ってくださった保護者、
OBの方々、
関係者すべて
の方々に「あ
りがとう」と
言いたい。



プラス部
顧問 原田先生

夢のあと クラブ活動 試合結果

〈高校〉

●ハンドボール部

全九州高等学校選抜ハンドボール新人大会 中部支部予選
1回戦 泰星24-16 柏屋 泰星8-13 新宮
敗者復活戦 対 西南戦勝利し、県大会出場権を得る。
全九州高等学校選抜ハンドボール新人大会 福岡県予選
1回戦 泰星16-19 久工大附

●野球部

練習試合

3・16 泰星5-0 日新館(於泰星)
4・7 泰星0-3 鞍手農業 泰星8-3 朝倉東(於鞍手農業)
九州地区大会福岡県予選

(3・28 於：久留米豊満川野球場)
泰星0-7 糸島農業(七回コールド)

●バスケットボール部

練習試合

3・28 対福岡中央(2試合) 惨敗
3・29 対城南・惨敗 対舞鶴・善戦 対福岡工・善戦

●演劇部

4・6 自主公演 「ふくふくプラザ」
「そして教室は閉じられた」

〈中学〉

●野球部

練習試合

3・10 泰星2-2 警固 泰星4-6 警固
3・16 泰星3-1 住吉 泰星6-2 住吉
3・17 泰星2-0 友泉 泰星4-8 友泉
ホークス杯 (3・21 於泰星) 泰星0-7 原

●卓球部

福岡地区新人大会(於福岡市民体育館)

3・26 団体 泰星0-3 原
個人 青木秀平(57期) ベスト16(B級)

同窓生にきく

おすすめのお店

ダディーズファーム DADDIE'S FARM

お店の名前の由来

水嶋さんのお父さんのためにお祖父さんが畑を
残してくれたように、水嶋さんも息子さんのため
に何か残してあげたいという思いからこのお店
を名づけられたそうです。

福岡市中央区大名1-10-6日宝サンサーヌ大名101
TEL(092)724-0278
http://gatecity.gaiax.com
/home/daddydaddies@isis.ocn.ne.jp
営業時間/18:00~翌1:00
店休日/火曜日(不定休)



カジマクロのたたき
750円

常連客のなかにはプロのミュージシャンも多いという評判のお店。パスタやピザ、
オムライスなどの洋風メニューのほか、地鶏のたたきや牛すじ肉のミン煮込みなど
の和風メニューも。なかでもおすすめは、人気ロックバンド、ザ・ハイロウズのメン
バーもお気に入りという「カジマクロのたたき」、じっく

り煮込んだ野菜の旨みが細
いパスタ麺にからむ「たっ
ぶり野菜のトマトスバゲッ
ティ」、
ほどよい塩味がお酒によく
合う「アンチョビとポテト
のピザ」など。ビールやカクテルはもちろん、オーナー自
らがこだわって集めた芋焼酎なども味わえます。夏か
らは、水嶋さん率いるバンド「無礼者達(プレーメン)」
の店内ライブも。



たっぶり野菜の
トマトスバゲッティ
850円(中約2人前)



水嶋 研二さん
バンド活動や2児の父親と
しても忙しい毎日を送る
オーナーの水嶋 研二さん
(泰星学園第33期卒)

進学状況

[国公立大学]

学校名	合計(現役・浪人含)
(国立大学)	
東京大学	4
北海道大学	2
東京工業大学	1
東京農工大学	1
一橋大学	1
横浜国立大学	1
信州大学	1
名古屋大学	2
〃 (うち医学部)	(1)
京都教育大学	1
大阪大学	1
神戸大学	1
鳥取大学	1
岡山大学	1
広島大学	2
〃 (うち医学部)	(1)
山口大学	1
香川大学	1
九州大学	18
〃 (うち医学部)	(1)
九州工業大学	6
福岡教育大学	2
佐賀大学	4
熊本大学	2
長崎大学	1
国立大学計	55
(公立大学)	
東京都立科学技術大学	1
横浜市立大学	1
名古屋市立大学	1
京都府立大学	1
九州歯科大学	1
公立大学計	5
国公立大学総計	60

[私立大学]

学校名	合計(現役・浪人含)
早稲田大学	24
慶應義塾大学	12
上智大学	2
明治大学	10
法政大学	1
立教大学	2
中央大学	6
青山学院大学	4
東京理科大学	11
芝浦工業大学	2
専修大学	4
國學院大学	1
成城大学	1
日本大学	8
明治学院大学	1
北海道情報大学	3
東北薬科大学	1
獨協医科大学	1
〃 (うち医学部)	(1)
北里大学	1
東京電機大学	2
明星大学	1
東洋大学	1
愛知淑徳大学	1
中京大学	1
明治鍼灸大学	1
京都産業大学	2
同志社大学	11
立命館大学	12
関西学院大学	3
関西大学	1
近畿大学	2
摂南大学	1
広島工業大学	1
九州共立大学	1

学校名	合計(現役・浪人含)
西南学院大学	17
福岡大学	22
〃 (うち医学部)	(3)
久留米大学	3
〃 (うち医学部)	(3)
九州産業大学	5
福岡工業大学	3
九州国際大学	1
九州情報大学	1
崇城大学	1
熊本学院大学	2
立命館アジア太平洋大学	1
海外の大学	3
私立大学総計	195

[文部省所管外の大学校]

学校名	合計
防衛医科大学校	2
防衛大学校	7
航空保安大学校	1
大学校総計	10

◎本年度卒業生 129名



新任の先生紹介

初めまして、中の国語を担当します。以前は公立高校で国語を教えていました。子育ての間に児童文学をかじって、同年代のお母さん達に子ども本の勉強会を開き、今も続けています。小学生の子ども達にも学校や公民館で読みかきをする忙しい毎日です。現在タウン誌マイタウンに月一度の紹介も載せています。趣味はもちろん読書。夫人、子ども三人の五人家族です。

国語科



久我 真律子先生

はじめまして、片柳 弘史です。今度、高の政経と高一の倫理、そして高の宗研と卓球部を担当することになりました。よろしくお願います。イェス会の神学生で、神父になる準備をしているところです。イェス会に入る前はインドや東南アジア、中近東などをバックパックで放浪していました。カルカッタにいたときにマザー・テレサに神父になるよう勧められ、日本に帰ってイェス会に拾ってもらいました。気軽に声をかけてください。

社会科



片柳 弘史先生

しつこい性格なのか、ピアノと歌のレッスンを続け音大に進みました。遠藤周作氏の「沈黙」を読んで、キリスト教は信じられないと感じていた私が入った大学はイェス会の経営。入学式の翌日、シスターから要理の勉強を始めるよう口説かれ、卒業式の前日、洗礼を受けました。大きなお恵み、人生の不思議。これまでも多くの方々から与えて頂いた事を、音楽を通して伝えていければ幸いです。よろしくお願います。

芸術科(音楽)



岡本 峰世先生

初めまして。高の美術を担当することになりました。世良です。3月まで福岡教育大学の大学院で美術教育を専攻して学んでいました。美術の中でもおもに彫刻を専門にしています。週に1度、水曜日にはいかないのですが、校内で見かけることがあれば気軽に声をかけてください。質問、疑問、相談等いろいろとお待ちしております。これから年よろしくおねがいします。

芸術科(美術)



世良 伸幸先生

泰星関係のホームページ

ここでは、泰星の生徒・先生・OBが作った他のサイトを紹介しています。

- ◆泰星のページ
<http://www.coara.or.jp/~taisei/>
泰星学園の公式ホームページです。泰星新聞の内容を中心に教育方針や特別行事の写真などを掲載しています。
- ◆泰星演劇同好会のページ
<http://engeki.todo.ne.jp/>
泰星中・高等学校にできた演劇同好会のホームページです。公演の案内・練習風景・公演に対する講評などが記載されています。

- ◆パソコン通信研究会のページ
<http://www.asahi-net.or.jp/~ev8m-kbk>
泰星中・高等学校の文化祭の企画として始まったインターネット研究会のページです。OB、姉妹校関係のリンクもあります。
- ◆二重らせん
<http://tbcc.todo.ne.jp/>
泰星学園生物・化学部のホームページ。部活動や遠征などに関して公開中。掲示板もあります。

- ◆物理部のページ
<http://www.todo.ne.jp/hamano/p-index.html>
泰星学園関係のページでもっとも最初に出来たものです。文化祭時の写真や季刊誌などを載せています。
- ◆Taisei50k.net
<http://www.taisei50k.net>
泰星学園中学校・高等学校(福岡県福岡市)の第50期卒業生のために作られているページです。

事務局
より

平成13年度同窓会会費納入状況

終身会費

平成13年度に終身会費を納入いただいた方々です。
ありがとうございました。

6 諸石 量蔵	39 外山 敬一	45 木村 芳三	50 大塩 節幸	51 木原 徳人
28 尾崎 俊哉	39 向坊 重広	46 陶山 忠義	50 村上 隆介	52 芹川 正興
32 高山 克彦	42 津覇 雄三	48 山名 健史	51 相良 光一	52 松田 直
32 朝長 道生	44 宮原 昌太	48 段 智久	51 松田 透	52 富田 慶一

その他に、217名<140名(郵便振込)・77人(総会時個別納入)>の方々に年会費を納入いただきました。

同窓会会費納入のお願い

創立以来、卒業生も約7,000名となりました。

今まで年会費の納入は毎年の卒業生と同窓会総会の出席者(約100名前後)が納める会費でのみ運営されてまいりました。これからも「卒業生一人ひとりの力強い協力でさらなる発展」を目標に日々邁進していきたいと思っています。会員各位の暖かいご理解とご支援をお願いいたします。

●終身会費／50,000円 ●年会費／3,000円

尚、終身会費納入の方には会員証(50度数テレカ)を進呈いたします。

※同窓会総会に出席出来ない方は、同封の振込み用紙にて振込みをお願いします。

※最近、学園同窓会事務局、友人、知人等の名前を語り、同窓生の家庭へ電話がかけられているとの情報がありますが、学園・事務局からは直接個人宅へ電話を発信することはありません。何か不明な点がありましたら事務局へお電話下さい。

東京支部総会のご案内

泰星学園同窓会東京支部

泰星学園同窓会東京支部の第四回総会(懇親会)を開催致します。
毎年楽しく二十名の出席で行っております。本部より毎年2〜3名ほど出席してもらっています。是非出席をお願い致します。

期日 平成十四年十月五日(土)
十七時 「ふくおか会館」

集合 地下鉄半蔵門線半蔵門駅下車
住所 千代田区麹町一十二
TEL 〇三―三二五六一三三七
TEL 〇三―三二五六一三三七

総会 十七時〜十九時
社会人 一〇,〇〇〇円(二,〇〇〇円学生援助の寄付)
学生 三,〇〇〇円
十四年新卒の学生 一,〇〇〇円

※知人で同窓の人をご存じでしたらご連絡下さい

事務局(福岡県人会登録済です)
横浜市中区長者町五十七番五―一
スクエア長者原 三三二号
オーションシステム(株)内
TEL 〇四五―二四三―〇五〇〇
FAX 〇四五―二四三―〇六〇三
eメール ois@bcigeo.ocn.ne.jp

福岡県人会の各校の東京同窓会にも登録して、活動を始めるようにしています。また県人会報五〇周年号にも記事を出しています。

県人会報五〇周年号より

現在、泰星学園同窓会は、福岡本部の下で四年前より活動をはじめました。関東地区には、卒業生一、二百人程度と想われますが正確にはわかりません。郵便物を発送して届いているのが約二〇〇名程度です。
東京支部の総会は、年一回、ふくおか会館にて行っています。ただ歴史がまだ四年ですので、出席者が三〇名程度です。残念ですが、集まるメンバーも新卒より昭和二十七年卒の先輩まで、年齢もまちまちですが楽しく二時間を過ごしています。
また、福岡本部より二、三名出席してもらっています。今年も三名出席してもらっています。それと、姉妹校の東京同窓会に出席して、米光学園は地元なので別にして、広島学園、六甲学園の出席者二〇〇〜三〇〇名のせめて半分程度にして、招待できるようにしていきたいと思っています。
まだまだ問題もいろいろありますが、がんばって良くしていきたいと思っています。

泰星学園同窓会 東京支部 大場 優(十七期卒)